第4回

Kagoshima University
Symposium for infection control

鹿児島大学感染症制御のためのシンポジウム

平成31年 **1月31日㈭** 17:00~19:00 **鹿児島大学 鶴陵会館 中ホール**

一般講演

1）分子スイッチ予測に基づく肝腫瘍ウイルスに対する新規治療剤の開発

鹿児島大学研究推進機構難治ウイルス病態制御研究センター
分子ウイルス感染研究分野　特任助教　武田　緑 先生

2）HBs 抗原抑制作用を有する新規化合物探索

鹿児島大学研究推進機構難治ウイルス病態制御研究センター
抗ウイルス化学療法研究分野　特任助教　外山　政明 先生

3）抗体部位特異的修飾法を用いた新規抗体医薬品フォーマットの開発

鹿児島大学理工学研究科　生命化学専攻　伊東研究室
AMED 革新的バイオ医薬プロジェクト研究員　岸本　聡 先生

特別講演１

動物の重症熱性血小板減少症候群

鹿児島大学共同獣医学部附属越境性動物疾病制御研究センター　准教授　松鵜　彩 先生

特別講演２

HTLV-1 感染病態解明へ向けた感染者血液のシングルセル解析

熊本大学エイズ学研究センター　ゲノミクス・トランスクリプトミクス講座　教授　佐藤　賢文 先生

■主　　催／鹿児島大学研究推進機構難治ウイルス病態制御研究センター
■共　　催／鹿児島大学共同獣医学部附属越境性動物疾病制御研究センター
■問い合わせ先／鹿児島大学研究推進機構難治ウイルス病態制御研究センター　tel. 099-275-6246